



月刊 日九月一
新いむき新聞社

喜びの中にまた悩み

追詰めた寄附に追加

増額募集に頭をしぼる

平市が創立工業学校を建設する八十萬圓の資金造成は寄附募集が困難で電気科を他日に譲る建設費の低減に尙ほ不足を見るものに對し三井第一の内諾寄附二十萬圓を増額を請ふたところ八十萬圓を要すると云ふ爲めに廿萬圓を寄附すると云つたもので工費を減じたものに對し寄附の増額は甚だ理由を欠くであらうとの回答から工費低減の實現すら一時悲觀されたのであるが市の歡願によつて所記の寄附に漸く快諾を得て既に承諾を得てゐる三十一萬圓の寄附に市

平工業の初開校に

入學定員を七十名

地元も骨折がへはあらう

別項平工業学校の開業は来る新學期に採算冷金科三十名電気科四十名を定員とし三ヶ年制で高等小學二年卒業者を入學資格と云ふ附だが昭和十六年度の始學期までに校舍を建築する約十萬圓の増額寄附募集には常務委員大日本電力、吳羽人絹その他の諸會社と富澤の志を見込んでゐるが市では尙ほ此の外に敷地費六萬圓程度の決定があり今後重ねて努力を要するものが多くあるが縣も開校後は人

工校委員会

寄附増額の協議
平工業学校の實現が苦算のなかに辛ふじて目算がついたので来る十一月午後一時から同校設置委員会を開き寄附募集その他につき協議す

平中央青果市場

現位置を移轉

若松醫院東側に
平市大町の平中央青果組合中央青果市場は創設以來豫期の成績を上げ一ヶ年約十萬圓の取引高に上つてゐる同市場唯一無二の存在で地方生産者のためなくてはならぬものとなつた

職業紹介所で炭礦

勞務主任者打合せ

今九日午後同所樓上に於て

特に半島人處遇の狀況

平職業紹介所では今九日午後の一時から同所樓上に炭礦勞務主任者打合せを開き管内の磐城、入山、古河、大日本、曹赤井の五大炭礦その他の關係者を會して半島人勞務者の處遇につき勞務の狀況、教育訓練、内地語講習、体育運動、娯樂施設、家族の呼寄せ等々詳細に亘る報告を受けたるも

求人職供出割當に

指導主任者と打合

管内五十五ヶ校關係を會し

明日平職業紹介所で

今春卒業の少年求職に對して適職斡旋に努めてゐる平職業紹介所では明日午後一時から管内の平市ほか石城郡下五十五ヶ校の職業指導主任者打合せを開かれ厚生省から本縣へ割當られた求人並に求職見のちう縣から同所

支那單語

鉄で切るとは鉄でチアオ、洗ふは洗でシ、頭を剃るとは剃頭でテイト、顔をそることは刮臉でクワリエン、括ることはクワンシアン、解くは解でチエ、蒸るは蒸でチユ

戰地の便り

治安の維持に

出現した女巡警

は左記の如くである
▲本年度小卒者求人求職(供出)割當の方針に就て、供出割當の概要、求人割當就職希望者指導に關する件▲注
平市材木町出身
鈴木一夫
更に一ヶ月前の十月を思ひ出しますと、もつとも惡戰苦闘激戦に次ぐ激戦に全く死を覚悟せし時にして誠に感無量なるものがあります
只今は警備の任につき、ひたすら治安の維持につとめて居りますが城内は極めて平靜にして日本人も相當に多く最近には女巡警の現出さへ見るに至り新秩序の建設は着々とその基礎をかためつゝあります、然りと云へども未だ四圍の殘敵はなほ策動をつけ全く油断をゆるされざるものあり又九州の情勢を見ても決して樂觀を許されざるものがあり、茲に我々は更に一覺悟を新たにし聖戰の目的達成に向つて邁進する決意を固めつゝあります、遅ればせながらも新聞等により國民が如何に熱意をこめて鉄後の躍りに盡力しつゝあるかを知り誠に力強いかがりであり、今や事變も全く新段階に入り國家總力の發揮こそ最も必要を感じるべき時を思ひたいし誠に喜ばしきかぎりであり、本日約一週間に亘る討伐を終へて無事歸還いたし茲に御職かたへ近況を御知らせ申上ぐる機会を得ました次第であります、末筆ながら

平市農會で

煙草増反協議

十一月平議で

平市農會では本年初めて試みたる市内の煙草耕作二町四反歩の栽培者三十名が何れも好成績であつたので四町歩に倍加すべく希望者を募つてゐたが十餘名の新規申込みと前記耕作者の増反で豫定の面積は遠く見込みがつき明後十一月一日午後一時から市内平議信用組合事務所樓上に新舊耕作者を召集し市農會役員ほか郡專出張所の宮森書記、宗像煙草耕作教師等を會し増反についての協議をなす

興亞の礎

石城出身二勇士

石城出身二勇士
石城郡一等兵、石城郡野井村の菅波出身、佐藤部隊に屬し活躍中であつたが十二月三十日名譽の戦死をされた菅原隊から發表、同君は理吉(五三)氏の三男で出征前まで伯父に當る郡内々郷村御台境油煎産山本友勝氏方に奉公してゐた眞面目な青年で父親はじめ長兄藤藤(吉)君、次兄政雄(三三)

君、姉とめ(三三)さんも内郷村に現住してゐる
坂本貞一、一等兵、石城郡川部村の瀬戸字小玉出身、中支戦線に活躍されてゐたが十二月三十日名譽の戦死を遂げた菅原隊から發表、同君は警中卒後東京軍需會社に勤めてゐた先きから昨年夏應召したもので春吉(三三)はなさん(五三)の長男實家には兩親のほかに次弟勝義(三三)及び弟妹二人がおり農業を営んでゐる

明日田町區の

春季總會

公會堂日本間で
平市字田町區では明日午後一時から公會堂日本間に於て春季總會を兼ねて新年會を開き庶務會計の報告(決算)及び常會設置を協議の筈であるが改選した承認報告(左記)もある、出席者は百二十八名會費七十錢、時局簡素な催しである

春季總會

明日田町區の

委員渡邊清美、増子富次、石坂一雄、清野延由、鈴木武雄、若本繁雄、三輪爲吉、眞根井嘉門、新妻俊治、古川清吉、須藤鶴之助、松田賢雄、金子福藏、酒井伴城、丹野澄(以上)

恤兵献金各五圓

平市新川町の玩具商三浦和雄

平市新川町の玩具商三浦和雄さんは金五圓、石城郡好間村の上好間高木政喜さんも同じく金五圓何れも恤兵献金を平寄りに寄託した

七十一翁外二名の

國防献金

石城郡植田町の林中水山四郎氏は金三圓の國防献金、同町宇添野小川秋吉翁(七)は炭燒

御旅館 尼子亭
電話 313 番

事務家諸兄に
ムツソリーペン
を奨む
國産品に斯んなよきペンがあるのは喜ばしいことす
錆びない、書きよい、耐ちよい、三拍子揃つたペンです。

高島屋洋服店
電話 313 番

恤兵部へ献金
石城郡植田町の小濱鈴木はるさんは生活費を節約して金七圓二十錢を植田署を通じて陸軍恤兵部へ献金した

産業者

代用纖維

山形縣の副業課で、
 愈々本格的に乘出
 山野に群生してゐる赤綿草
 (俗に云ふフカタキヤ一般農山村の家庭に栽培されてゐる老荷の皮などから代用纖維の研究をつづけてゐた山形縣の副業課では今回これらの植物纖維が大丈夫時局下に於ける重要資源として値うちのあることがわかつたのでいよいよ今年十五年度の新規事業費に豫算を計上して縣立米澤工業試験場に委託し、

「セウ皮」ウリハダカイデ皮、ブドウ皮、赤綿草、山シダ、若荷皮などの漂白、耐久力、纖維的價値、纖維的紡績及び機械、染色の方法、利用の工程ならびに經濟價値、の實際的研究に乗り出すことになつた、右について同縣の副業課で語るところは、
 時局下に對する代用資源の活用と云ふことは今全國的に研究されてゐるのであるが本縣におけるこれらの纖維代用品の前途は非常に有望なものであると信じてゐる、農村工業協會にありても縣と協力して將來必ず農山村の家庭の副業になると云ふ見通しをつけて事業をすすめるやうになつてゐる、ホームズパンの混織用纖維やそのほか相當に利用の範圍は廣いものと聞いてゐる(完り)

一般印刷物も
 御引受致します
 新いわけ新聞社
 印刷部

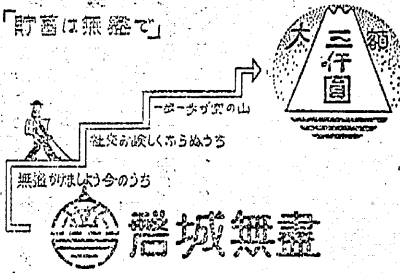
スペイン GHN 元話

ゴルフポートワイン

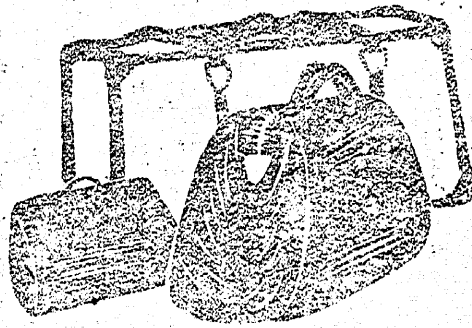
甘味葡萄酒

御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平二) 西村屋薬舗 (電三)



カバコン洋品類



(話電六) 屋砂真 (前驛、市平) (り通道新)

附屬産院 新設

妊産婦入院隨意

産科 婦人科 木村病院

平市 新川町 電話一六四番

お醤油は ヤマフル

醤油、味噌、たひら、正宗、鮮節、食料品

山崎合名會社
 電話 本営業部 二七〇番
 店部 二七〇番

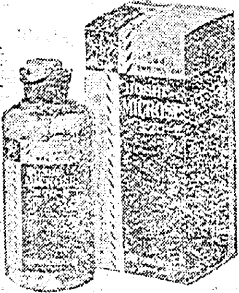
明治生命製糖代理店 山崎與三郎

肋膜炎、氣管支、關節、神経痛、肺炎、ロイマチス
 …… 痛、熱、中耳炎、骨髄、腰痛、ち疾に…
漢方生公華
 九十五號
 二〇二號
 九十五號
 二〇二號
 山野邊藥房

治淋 新藥 號七〇六

胃腸強生 三ツローゼ

酵母劑の上を行く



ホシチエーンストアー

星製藥株式會社福島縣支部

ホシ薬舗 (平市3ノ30) 電話429番

星子エーンストア支部
 製する際に死滅し見い酵母と異り、ミクローゼの主成分である日本固有のビルツは、生存力が極めて強く、服用後、胃腸内でどんどん増殖し、強力な消化液を分泌する特徴を有して居ります。—故に、効果は持続的、且つ強力であります。何よりの薬は、食慾が増し、快い便通が得られることです。
 郵券十錢で、五日分六十粒の試服薬を急送す 東京・五反田 星製藥株式會社

債券、公債、両替、金融
多田井質店
 平市大工町 電話五九一番

電話五九二番
 レストラン
 サロ
 平市銀座街

冬より春にかけて 婦人洋品
 シヨールと防寒具
 可愛い子供さんのお帽子とお洋服
 豊富陳列して御座います
 平 4ツルヤ
 電140

根本 婦人科醫院
 平市南町
 根本 莊次郎
 根本 眞次郎
 根本 眞雄
 電話三四番
 (入院隨時)